

## BOXSCORE

発行日:2016/11/27

【ボックススコア】

開催日:2016/11/27

開始時間/終了時間:14:59 TIP OFF / 16:37

会場:武蔵野総合体育館

主審:安西 郷史

副審:稲葉 威大川 尚

神奈川大学

79

26 -1st- 13  
18 -2nd- 18  
15 -3rd- 18  
20 -4th- 26

75

三井住友銀行

## 神奈川大学

No.	S	Player	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TR					
0		鈴木 康平																DNP
1		阿連 寧人	7	0	4	3	4	1	2	1	0	1	1	0	2	0	0	21:53
4		江上 領																DNP
7	*	田村 大樹	22	0	1	11	17	0	0	5	1	0	1	4	0	1	0	35:52
10		加藤 優弥																DNP
14		田代 暉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:07
20		田中 浩一	2	0	0	1	1	0	0	1	1	1	2	0	0	0	0	21:27
24	*	河野 賢人	8	0	3	4	8	0	0	3	1	0	1	0	0	2	0	28:22
30	*	松岡 恭也	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	02:08
32		伊藤 大地																DNP
34	*	工藤 卓哉	14	0	0	5	12	4	5	4	2	6	8	3	0	0	0	37:21
36		町田 慎太郎																DNP
55		森 文将																DNP
79	*	山本 雄月	18	0	0	9	11	0	2	0	2	2	4	0	0	0	0	21:05
81		金丸 智生	8	0	2	4	9	0	0	2	1	3	4	2	0	0	0	31:45
91		西村 基																DNP
TEAM SCORE			0			0	0			0	3	9	12	0				
合計			79	0	10	37	62	5	9	17	11	22	33	10	2	3	0	200:00
				0.0%		59.7%		55.6%										

## 三井住友銀行

No.	S	Player	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN	
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TR						
0	*	川内 慎太郎	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	09:25
2		高橋 伸太郎	6	0	0	3	7	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	16:50	
4		菊池 大																DNP	
5		山田 啓典	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	03:34	
7		岩田 良介																DNP	
8		眞部 徑	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	03:11	
9	*	和田 直樹	9	0	3	2	11	5	10	3	1	3	4	0	0	3	0	29:33	
15		梅林 聡貴	6	0	1	3	4	0	1	3	0	0	0	1	0	0	0	10:23	
21		井関 慎平																DNP	
22		飯島 理貴	8	2	6	1	4	0	0	1	2	0	2	1	0	1	0	26:03	
31		佐藤 基一																DNP	
32		鈴木 瑞二																DNP	
41	*	木村 晃大	20	6	14	1	5	0	0	1	2	4	6	3	0	1	1	32:50	
45	*	矢崎 隼	9	1	4	3	5	0	0	2	1	4	5	3	0	0	0	30:20	
51		新垣 昌彦	4	0	0	2	7	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0	14:59	
91	*	加藤 耕太郎	13	0	0	5	8	3	5	4	3	3	6	1	0	0	0	22:52	
TEAM SCORE			0			0	0			0	5	5	10	1					
合計			75	9	28	20	52	8	18	19	16	19	35	11	0	5	1	200:00	
				32.1%		38.5%		44.4%											

PTS: ポイント  
3P: 3ポイントシュート  
2P: 2ポイントシュート  
FG: フィールドゴールM: 成功  
A: 試投  
F: フリースロー  
FT: ファウルOR: オフェンスリバウンド  
DR: デフェンスリバウンド  
TR: トータルリバウンド  
TO: ターンオーバーAS: アシスト  
ST: スティール  
BS: ブロックショット  
MIN: 出場時間(分)S: スターター  
%: シュート率  
OT: 延長

男子決勝戦は、三井住友銀行(東京都代表)と神奈川大学(神奈川県代表)の顔合わせとなった。

第1ピリオド、立ち上がりお互いマンツーマンディフェンスでスタートする。開始早々#7田村のジャンプシュートでスタート。三井住友も落ち着いてファールを誘い2-2となる。神奈川大学#79山本がゴール下シュートで2-4となり、これをきっかけに神奈川大学がオールコートマンツーマンを仕掛ける。直後の#79のスティールでゴールに成功し、立ち上がり神奈川大学が有利にたつ。これをきっかけにお互いオールコートで激しくディフェンスをすることになった。お互いの激しいディフェンスにスティールの応酬となったが、三井住友のターンオーバーが数を増す。たまたま18対8残り5分で三井住友が最初のタイムアウトをとる。神奈川大学がな流れをつかみ、加え残り3分で22-8と点差を広げる。三井住友#22飯島も連続ゴールで対抗。残り4分23秒で20-8とする。第1ピリオドを終えて26-13で神奈川大学の大量リードで終了。体格差で高さアドバンテージのある三井住友を相手に、神奈川大学はスピードを活かした攻撃と激しいディフェンスで対抗した。

第2ピリオド、追いつきたい三井住友だが、逆に神奈川大学#1から#34に連攻のパスが決まり、最初の得点を決める。三井住友もすぐさま#15梅林的3Pで対抗する。お互いシュートを決めきれず、得点が伸びない。残り6分で神奈川の連攻が決まり30-17。三井住友も#51新垣のシュートで返す。

三井住友のターンオーバーが多い中、#51の連続ゴールするも、点差が縮まらず残り4分34-21。残り3分で三井住友#41木村の3Pで10点差として、なお立て続けに#91加藤がゴール下をねじ込み8点差にする。神奈川大学の#34工藤もすぐさまゴール下で返し、再び10点差の36-26とする。残り2分35秒神奈川大学#79のチャージングしたところで36-26神奈川大学タイムアウト1回目を取る。その後も、スペースを上手くつと神奈川大学の攻撃が功を奏し高さを翻弄した。残り29秒で神奈川大学は2回目のタイムアウトを取り、直後連攻で44点目を取る。残り9秒で三井住友2回目のタイムアウト。#91のリバウンドシュートを返したところで44-31。2Pを終了した。

第3ピリオドは、巻き返したい三井住友だが、神奈川大学#79のドライブやジャンプシュートの連続得点でスタート。#7の得点でリードを広げるが、三井住友も残り6分までに#45矢崎、#41、#41で3Pを連続して決め応戦。しかし、序盤でチームファウルが重なってしまう。残り5分さらに三井住友#41の3Pで45-50に迫り、三井住友#9が連攻でファールを獲得しフリースローとなったところで残り4分47秒で神奈川大学がたまたま後半1回目のタイムアウトを取る。三井住友#9がフリースロー2本とも決め50-47となる。ここで再び神奈川大学はオールコートで激しくプレスする。三井住友はターンオーバーから得点を許してしまう。残り2分21秒でチームファウルが5つとなってしまふ。この後2つのフリースローを与えることとなってしまふ。残り1分15秒三井住友のタイムアウト。49-57となり、このピリオド三井住友はインサイドからアウトサイドの攻撃に戦い方切り替えて成功。得点差を詰めて第3ピリオドを終了する。

第4ピリオドはお互いハーフコートマンツーマンスタート。三井住友#51の3Pからスタートするがすぐに神奈川大学#34にバスケットボールカウントを返されてしまふ。お互い一歩も引かず激しく得点を奪い合い、得点は58-70で神奈川大学がリードしたまま4分近くが経過する。ここで三井住友#51がドライブインでファールを誘い、フリースローを得たところで足を負傷し交代となる。ここから三井住友が追い上げを見せる。残り5分、交代した#9和田のフリースローのリバウンドを押し込み、さらに、連攻のリバウンドをフォローして得点し62-70の8点差に迫る。残り4分18秒で三井住友2つ目のタイムアウト62-72の10点差。残り3分三井住友#91が1本を成功させ、さらに三井住友#41が3Pを押し込み66-72の6点差に迫る。さらに三井住友#91がフリースローを得て4点差にし、しかし、神奈川大学#20田中の落ち着いてゴール下に続き、連攻、三井住友#9や神奈川大学#1阿連からの鮮やかなアシストで応戦し、残り1分15秒で70-78とする。残り1分を切り、お互いチームファウルが5つを超えフリースローとリバウンドシュートで23秒75-78となる。残り5秒7番が9番にフリースローをあてたところでファールアウト。残り4秒で三井住友がタイムアウト。エンドスローインからの3Pが外れ、4点差で神奈川大学が逃げ切る結果となった。

お互いチャージングが多くあったことからも、ディフェンスを強化したチームであった。三井住友はキャリアを活かした落ち着いてプレーとチーム力を発揮したが、神奈川大学は学生らしい豊富な運動量でチャレンジし、好ゲームを展開した。神奈川大学が79-75で接戦を制し、オールジャパンへの切符を手に入れた。